

令和8年4月13日
港湾局計画課

内航フェリー・RORO 船ターミナルにおける業務効率化に向けて ～シャーシ・コンテナ位置管理等システム導入ガイドラインを策定しました～

国土交通省港湾局では、内航フェリー・RORO 船ターミナルにおける生産性の向上を図るため、「次世代高規格ユニットロードターミナル導入推進会議」を開催し、「内航フェリー・RORO 船ターミナルにおけるシャーシ・コンテナ位置管理等システム導入ガイドライン」を策定しました。

- 2024 年度からのトラックドライバーの時間外労働の上限規制等により労働力不足の問題が顕在化する中、モーダルシフトの受け皿となる内航フェリー・RORO 船のターミナル機能強化が急務となっています。他方、ターミナル内のシャーシ・コンテナの入退場管理、損傷確認、位置管理が十分なされておらず、トラックドライバーが引き取りにきたシャーシ・コンテナの探索に時間を要する等、非効率な運用となっています。
- このような状況を改善するためには、内航フェリー・RORO 船ターミナルにおけるシャーシ・コンテナ位置管理等システムの導入を推進し、次世代高規格ユニットロードターミナルの形成を図る必要があります。このため、令和7年に「次世代高規格ユニットロードターミナル導入推進会議」を開催し、今般、「内航フェリー・RORO 船ターミナルにおけるシャーシ・コンテナ位置管理等システム導入ガイドライン」をとりまとめました。
- 本ガイドラインは、港湾管理者や船社、港湾運送事業者等が位置管理等システムを導入する際の考え方や留意点をまとめており、システムの導入にあたり港湾の状況に応じて最適な技術を選定するうえで、参考になるものです。

【添付資料】

- ・内航フェリー・RORO 船ターミナルにおけるシャーシ・コンテナ位置管理等システム導入ガイドライン（概要版）
- ・内航フェリー・RORO 船ターミナルにおけるシャーシ・コンテナ位置管理等システム導入ガイドライン
- ・付録(1) 次世代高規格ユニットロードターミナル形成に向けた国の支援制度
- ・付録(2) カメラ撮影による技術を用いたシャーシ・コンテナ位置管理等システムの要件定義書の例
- ・付録(3) 2024 年度に実施した技術検証結果
- ・付録(4) 2025 年度に実施した技術検証結果

【問い合わせ先】

港湾局 計画課 企画室 細見、亀井、白神
代表：03-5253-8111（内線：46336）
直通：03-5253-8670